

平成21年度団体間で協働化できる取組【人材確保・育成分野】

みやぎものづくり企業魅力発信支援事業 2,500千円

1 背景

- (1) 中小製造業の振興と円滑な企業誘致を進めるためには、優秀な理工系人材の確保が欠かせない。
- (2) 本県は、多数の理工系大学や高専、工業系高校を擁しているが、学生は大手企業を志向する傾向が強い。一方、地域産業を支える元気な中小企業の存在が学生に十分知られていないこともあり、学生の多くが県外に就職している。
 - 本県理工系学生の県外就職率（平成20年3月卒業者）
 - ・大学(学部)卒 67%（約1,000人）
 - ・工業科高校卒 26%（約300人）
- (3) 深刻化する景気低迷により製造業の新卒者採用は抑制基調にあるが、中小製造業にとっては優秀な人材を獲得する好機といえる。

2 目的

ものづくりを支える団体が協働して、県内外の学生が進路を選択する際のカギとなる情報を提供することにより、学生の県内就職を促進させるとともに、優秀な人材の確保を図る。

- (1) 訴求対象 県内外の大学・高専生、県内の工業高校生
- (2) 対象企業 県内に立地（今後進出を含む）するものづくり関連企業

3 事業概要

- (1) 事業主体（仮称）みやぎものづくり企業魅力発信事業実行委員会
富県宮城推進会議に参加する団体等で構成
- (2) 事業内容
 - ① 情報発信ツールの作成
 - 大学や高校等へのPRツールとして、企業掲載料と県負担により製造業ガイドブックを作成し、県内ものづくり企業をPRする。
 - ・掲載企業200社、5,000部
 - 活用方法
 - ・県内外の大学・高専・高校等への送付、訪問による説明
 - ・県及び実行委員会共催による企業PRセミナーや工場見学会での配付
 - ・県、関係機関のホームページへの掲載
 - ② 情報発信
 - ものづくり企業PRセミナー
 - 県内外の大学や高専の学内で県内企業セミナーを開催
 - 工場見学会
 - 高校生や教員を対象とした工場見学会を実施